

## 地区別相談会及び直Bアセスメント説明会

2月5日、いわき地区特別支援学校4校合同（いわき支援、いわき支援くぼた校、平支援、富岡支援）で地区別相談会と、進路先として就労継続支援B型事業所を希望している生徒の保護者様を対象に説明会が行われました。

18歳（高等部3年生）になると、福祉サービス利用に関して子どもから大人へのサービスが変わるために手続きが必要になります。そのため、何をいつ頃までに手続きしなければならないのか、市の障害福祉課の担当者とお住まいの地区の保健福祉センターの方に来校していただき、概要説明等をしていただきました。

また、B型事業所利用に関するアセスメントについて、「なぜこのような実習が行われるようになったのか？」「アセスメント実習ではどんなことをするのか？」「実習に際して、必要な手続きは何か？」「アセスメント実習で評価がよくなかった場合はどうなるのか？」など、多くの質問が出てきました。アセスメント実習を実施する各事業所から担当者の方に来ていただき、質問に対して丁寧に説明していただいたり、打ち合わせやアセスメント実習後のフィードバック会議の日時を決めたりしました。

3年生になってから、手続き等を行うようになります。また、進路先が決まってからの手続きはすべて保護者の方が行います。その時期になりましたら、学校から確認やお知らせをすることがありますので、連絡帳等の確認を忘れずをお願いいたします。

## 移行支援会議について

平成30年度の移行支援会議が、高等部3年生を対象に2月下旬から始まりました。この移行支援会議では、福祉・行政・労働・教育等の関係機関が集まり、卒業後のサポート体制について確認をし、学校生活から社会生活へ円滑に移行するための支援計画を作成します。移行支援会議に参加するのは、進路先、計画相談支援事業所、各地区保健福祉センター、保護者、本人、担任、その他の関係機関の皆さんです。

### 進路先

利用するにあたって、利用開始日や必要な準備物等の確認を行います。

### 計画相談 支援事業所

サービス利用等計画書の確認を行います。

### 保健福祉センター

障害支援区分や受給者証等について、現在の状況を説明します。

